

さんぽみち



発行 わがまち大田鵜の木地区推進委員会

連絡先
鵜の木特別出張所
☎ 3750-4241

大森七中生可憐なタンポポ物語

研究の動機

この研究は今年で14年目になる伝統ある研究である。気温や降水量によってタンポポの数がどのように変化するかを研究してきた。私たちがこの学区内の草花に興味があるので今年もこの研究を続けていきたいと思った。

研究の目的

★学区内のタンポポの分布を調べ生育しやすい所とにくい所との違いを調べる。
★学区内のタンポポの株数の年変化と13年間の気象条件との関係を調べる。

研究の方法

学区域を200m四方に区切ると全49か所になる。タンポポの株数を、土の上とコンクリートの上にそれぞれ分けて数え、その数を記入する。学区域を6つの地域に分け、その地区のタンポポの株数を昨年と比較する。

過去13年間のタンポポの株数に今年の調査結果を加え、14年間の変化を調べる。
気象庁に行き、一年間の月別の平均気温、降水量、日照時間を調べてきて過去13年間のデータに加える。

タンポポの数の14年間の変化を気象条件の長い間の変化とのグラフと重ね、関係の深いグラフを見つける。

大森七中の地域の特徴

私たちの学区域は鵜の木と南久が原全域、千鳥1、2丁目、東嶺町、西嶺町の一部とその周辺の久が原、下丸子、田園調布などである。

この地域には、南北に流れる多摩川の河川敷があり、目蒲線と池上線が通っている。このあたりは緑が多く自然もまだ残っている。この付近はほとんどが住宅地や商業地である。

タンポポについて

タンポポの種類は約20種類ある。私達が調べた時には花が咲いていないので区別がつかなかった。この辺はほとんどがセイヨウタンポポで、花を見ると総苞がそりかえっている。これがカントウタンポポとの大きな違いである。

またセイヨウタンポポには外側にこぶがない。葉だけをみて区別するため、同じキク科オニタビラコやノゲシがよく似ているので、見分け方として葉の形(のこぎり状)葉脈の色(赤紫)で区別した。特に日当たりの良い空き地に多く見られるが、また堅い土の上、コンクリートの割れ目などでも見ることが出来る。

まとめと感想

昨年のタンポポの総株数の変化は過去13年間のなかで一番急激な減り方をしていて、一昨年の総株数10558本から昨年の419

9本と6359本も減少している。なぜこのような急激な変化が起きているのだろうか。これは一昨年の冷夏が深く関係しているのだろうか。私たちが思うには7、8、9月の気温が高いとタンポポが元気に育つので種子をたくさん作った根を丈夫にしたりするのはないか。また2月の気温と降水量、これも関係が深いことがわかる。

つまり2月の気温が高く降水量が多いとその年のタンポポは増える。これは2月にタンポポが育成するための準備をするからではないだろうか。

このように関係の深いデータもあるが今まで一致していたのが最近関係がうすくなってきた。しかしこれらの変化は一時的なものかもしれないのでこの先も、続けて調査しなければ分からないだろう。特に夏と冬の気温とタンポポの総株数との関係に注目していきたいと思う。

この研究によって、先輩の業績を後輩が受け継いで、自分の学校の良い文化・伝統を伝えていこうという気持ち、育っているように思えます。また、タンポポという身近な植物を調査することによって、自分が生活している地域の自然を知り、地域に愛着を持ち、私たちが自然の営みの中で生活をしたいと思えます。

井上 幸 勇

調査研究班

池沢康之・村田知史・岩田勝宏
矢口実希・向香及子・鈴木陽子
指導担任・井上 幸勇 教諭



セイヨウタンポポ

夏休み、暑い中一区画あたり数百本単位で生えているタンポポを調べるのは大変なことでした。昨年の学区内のタンポポの総株数は一昨年より六千本も減少する興味深い結果ができました。これは一昨年の冷夏だったことが影響していると考えられます。この研究は今年で十四年にもなる研究です。気温などの変化も資料として調べていますが、冬の平均気温が年々上がっていることがわかりました。この研究を通して環境問題にも関心を持ってほしいと思います。

池沢 康之

猛暑だったあの夏、自転車に乗ってタンポポを一本一本数えていたのを今でもはっきり覚えてます。地図を見ながらもう一方でカウンターを押していました。私の数えた地域は多摩川の河川敷付近だったので、ただ数えるだけでも大変なのに、人の家の庭まで覗いて数えました。こんな作業を何日かに分け苦労しながら、この研究を完成させました。大変な作業と手間を掛けましたが、良い思い出になりました。

村田 知史

わがまち 有名人

私の思い出

私の住んでいる千鳥町、とても大好きです。五十六年間、夢のように過ぎ町も変わりました。懐かしい慶応グラウンド、そしてその後、同潤会ができ、多くの人々が住まれました。その当時、雨が降ると道路に水が溢れ浸水したものです。私もこの町で町会長の申し出により、有志の人々の和によって会を作りました。新しい婦人会ができたものの、始めは難産でした。一つ一つ進むにつれ、向こう岸まで到着する事ができるかどうか、とても心配でした。でも皆が力を

千鳥二丁目 芝 岐子(寿満)

合わせ一生懸命で、不平不満を言わず協力して貰えました。感謝の気持ちでいっぱいでした。一つの会が発足して三十五年、若かった人々も高齢化して参り、やはり年齢には勝てません。皆、元気な内にと合議の上、六月末日をもって円満解散する事ができました。

振り返りますと、総ての事が走馬灯の様に走り去り懐かし、私の大好きな町、住んでいて良かったと思っております。

南久が原二丁目 池田 進太郎の普及により遂に廃館、その後スパーサンコーからローソン店となり、町の人達に親しまれながらも閉店。大田区が土地を購入し、現在の児童公園となる。

今昔 うつりかわり

南久が原二丁目十一番久が原栄会通りにあり、一度皆さんお寄りになって見て下さい。きれいな公園です。戦前は材木置場でその後池藤材木店となりました。終戦後は映画館ロマン座が誕生、テレビ



昭和三十年頃材木置場に祭礼の神所を作る

平成七年三月、多目的の児童公園オープン



管内出張所特別の林

町会マップ — 千鳥北町会の巻 —

84/世帯 1769人 4.7 4/2 現在

徳川家康の命により 慶長一四年(1609年)に 六郷用水 徳川家康の命により 慶長一四年(1609年)に 六郷用水 徳川家康の命により 慶長一四年(1609年)に 六郷用水

昭和12年 慶大グラウンド前 から千鳥町に改名

かつては慶大グラウンド前馬場があったが 昭和5年 現在地に移った

第二京浜 池上線

かえる公園

千鳥保育園

旧六郷用水

千鳥町

バスターミナル

馬場名の変せん

光明寺 → 慶大グラウンド前 → 千鳥町 (鶯の木光明寺の参道付近)

町会長 川上智由
副会長 米本篤生 幡野静雄 永野謙吉 永野謙吉 永野謙吉 永野謙吉

(水野 邦司)

ボランティア活動

警視庁管内田園調布母の会が三十年前結成されております。毎年夏休みの四十日間、会員が毎日交替で丸子橋下にテントを張り、午後一時から四時まで空かん拾いやゴミを集め、大きな袋に五、六個になります。又、水辺に遊ぶ子供達に声をかけ水害防止につとめております。

鶯の木一丁目 久保井 久子

夕方近くになり、きれいになつた河川敷を眺め一息入れる頃、涼しい川風が汗にぬれた頬に気持ちよく通り抜け、とてもさわやかな気分になります。今日も一日、皆様と和してお手伝いが出来た事を心より感謝致します。

次回鶯の木西町会の板倉 正子さんです。

短歌

地震被害報ずる中に孫の住む街の名があり娘を呼びて見る目が淡くなれど止め得ぬミシンがけエプロン縫いて老は楽しむ

旅好きが旅あきらめてテレビでの紀行番組選んで見えており

南久が原二丁目 服部 智子

俳句

一輪に妻は嬉しく朝の花

引戸明け嫁に出会いに蘭香る

南久が原二丁目 阿部 行伸

牡丹を見る回り道苦にもせず

わが庵苦むすあたり蝦蟇も住み

南久が原二丁目 小原 青文

鶯の木地区運動会のお知らせ

日時：平成7年10月29日(日) 午前10時～午後3時

場所：大森第七中学校グラウンド

▲雨天の場合は11月5日(日)に実施します。

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。暑い夜が続いておりますが皆様いかがお過ごしでしょうか。大森七中生の十四年間にわたり寒い日暑い日も、たんぼほの観察研究ご苦労様でした。その成果を本号でご紹介致しました。大森七中のご協力と事務局の手を煩わせ、有難うございました。

池田 進太郎